



2学期が はじまりました！

2学期も始まり、学校もにぎやかになってきました。きっとたくさんの夏休みの思い出ができたことだろうと思います。研究所も夏休み中に様々な活動を行いました。今回は前回お知らせしていた連載企画の「明日への一歩」、そして夏休みの研究所の活動について簡単に紹介したいと思います。



看護師さん

明日への一歩

今回は看護師さんの仕事について紹介します。

研究所では、みなさんの将来の夢を支えるための取組の一つとして、**職業紹介** をしていきます。

こんな人に向いてるよ！

- 人の面倒を見たり、世話好きである。○つらいことでも我慢できる。
- 友達の気持ちや性格を理解することが得意。○責任感がある。

★ どんな仕事をするの？

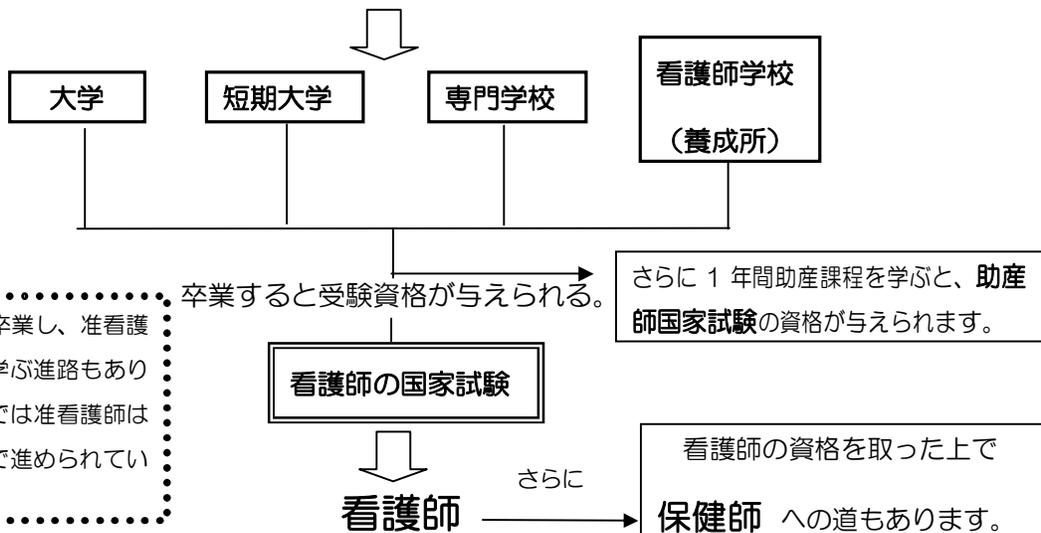
お医者さんが行う診療や治療の補助をします。また、患者さんの精神的なケアにあたり、医療スタッフの人たちとのコミュニケーションを図ることも看護師の仕事です。

★ どういう所で働いているの？

病院はもちろん、福祉施設やリハビリセンター、在宅・訪問診療などで働いています。夜勤など変則的な勤務スケジュールもありハードな仕事なため、心身ともに元気で丈夫な人が求められているようです。

★ 看護師になるためには？

高校（普通科、看護学科など）



* 中学校を卒業し、准看護師養成所で学ぶ進路もありますが、今では准看護師は廃止の方向で進められているようです。



看護師という仕事は女の人の仕事というイメージがあるけれど男の看護師さんも増えてきているんだよ。大変な仕事だけど患者さんの体や心を支えられるやりがいのある仕事だね！



返信コーナー

「ふれあい」2号には「スポーツ（習い事）と学業との両立」について次のような返信をいただきました。
ありがとうございました。

●英会話と学業との両立 についてのお便りです。



1年生の娘さんが習っている英会話との両立が難しく、学年が上がるにつれて内容もレベルアップし、戸惑いを感じているとのこと。そこで、学校の宿題は半分を児童クラブで、残りを自宅でというようにし、英語の宿題はお母さんも一緒にゆっくりと時間をかけてやっているそうです。きっと娘さんも心強いでしょうね。

このように計画を立ててやっていくことで、学校での学習と自分の好きなスポーツや習い事をバランスよく進めていくことができるのかもしれない。そして、おうちの方々のサポートがあってこそ両立することができるのかもしれない。

～ 夏休み中の 研究所の活動 ～



視察研修

8月27日、28日に研究員達がこれからの活動をより充実したものにし知識や教養を深めるため、県外の教育研究所を視察しました。場所は都城市教育研究所・三股町教育研究所・八代市教育研究所の3カ所を訪問しました。門川町研究所と関連する研究を行っている所もあり、これからの研究に参考にしたい部分がたくさんありました。

この視察を通して得たことを生かせるように、研究員も日々の研究に努めていきたいと思えます。

アンケート調査

「教育研究班」では門川町内の先生方にご協力頂いて、学習の特性に応じた支援についてのアンケートに答えて頂きました。また、「情報発信班」では将来の夢や学習に向かう力に関するアンケートを作成しました。このアンケートは各校小学校6年生1クラスと中学校3年生のいくつかのクラスで実施します。併せてその児童・生徒の保護者のみなさんにもアンケートを依頼しています。

これらのアンケートを通して、少しでも門川町の子どもたちの実態をつかみ、教育に役立てていけたらと思っています。アンケートのご協力をよろしくお願いします。

困ったことがあれば 教育相談室へ

五十鈴小2階(4-2 隣) 電話63-1566

9:00~16:00 火曜~木曜

9:00~12:00 金曜日

困っていることは、ありませんか？

保護者のみなさん、お子さんの進路や学校生活のことで困っていることや悩んでいることはないでしょうか？もしなかなか身の回りで相談できないという方は、お気軽に教育相談室へお越しください。指導員の山本先生がいらっしゃいます。電話での相談もどうぞ。

キリトリ

「明日への一歩」で取り上げて欲しい職業、その他ご意見ご感想などがありましたらお寄せください。

(担任まで)